

【2月28日（土）9：00現在】高病原性鳥インフルエンザ事案に係る防疫措置の対応状況について（金ケ崎町）（第7報）

1 殺処分、埋却及び消毒ポイントの状況

- (1) 対象頭数 約 560,000 羽
- (2) 実施状況 発生農場で飼養する鶏全羽の殺処分を完了（2/27, 20時）
殺処分羽数 559,066 羽
- (3) 埋却状況 掘削を開始し、順次埋却を実施中（県建設業協会の協力を得て作業を実施）
- (4) 消毒ポイント 3 か所
- (5) 従事者数 延べ 3,285 人（県職員 1,699 人、民間事業者 1,586 人）
※防疫作業に直接従事した人数

【防疫措置への協力自治体・団体・企業】

ア 自治体

都道府県（獣医師）：都道府県（獣医師）：宮城県、秋田県、栃木県、群馬県、新潟県、富山県、石川県、山梨県、岐阜県、和歌山県、広島県、山口県、愛媛県、高知県、大分県
県内市町村：金ケ崎町、北上市

イ 民間団体・企業（五十音順）

A L S O K 岩手、岩手医科大学、岩手県看護協会、岩手県建設業協会奥州支部、岩手県高圧ガス保安協会、岩手県スポーツ振興事業団、岩手県石油商業協同組合、岩手県動物薬品器材協会、岩手県トラック協会、岩手県ペストコントロール協会、NTTドコモビジネスソリューションズ、日本建設機械レンタル協会、阪急交通社、フルキャスト

※ 今回更新箇所はゴシック下線としていること。